

食品アレルギーの認識



8種類の主要食品アレルゲン

牛乳

卵

魚

甲殻類

貝

小麦

大豆

ピーナッツ

ナッツ(木の实)
類

アレルギー反応の症状

- 失神
- 息切れ
- 口中や口の周り、顔、頭皮、手、足のかゆみやチクチク感
- じんましん(みみず腫れ)
- 喘鳴や呼吸困難
- 顔、まぶた、舌、唇、手、足の腫れ
- 喉の締めつけ感(嚥下困難)
- 突発的な嘔吐、腹痛、下痢

お客様が食品アレルギーについて申し出た場合:

- 責任者(PIC)に食品アレルギーに関する懸念を伝えます。
- お客様と一緒に食品アレルギーについて確認し、原材料ラベルをチェックします。
- お客様のリクエストに応え、調査結果を伝えます。
- あらゆる潜在的な交差汚染に対して食品の準備手順を確認することを忘れないでください。これにはアレルゲンが含まれている食品と同じ揚げ油を使用して揚げた疑いのある食品が含まれる可能性があります。
- アレルゲンが原因でキッチンに食事アイテムが返品された場合、アレルゲンを取り除いてその食事を再提供しようとししないでください。ごく少量のアレルゲンが、アレルギー反応を誘発する可能性があります。

お客様にアレルギー反応が現れた場合、直ちに責任者に通知してください!